

【フィリピン】公費交換・私費留学生募集概要

派遣先	フィリピンの本学協定校 ➤ 協定大学の情報については留学プログラムガイド、本学・協定校ホームページ、留学派遣者報告書類などで確認してください（English Lounge 前のラックに保管）。 ➤ 希望は出せますが、派遣先大学は本学協定校より本学が決定します。
留学期間	中期： 2026 年 8 月 ～ 12 月 / 長期： 2026 年 8 月 ～ 翌年 5 月 ※派遣期間は派遣先大学によって異なります。
学費	<公費交換留学> 名古屋学院大学： 通常通り、お支払いいただきます。／派遣先大学： 免除されます。 <私費留学> 名古屋学院大学・派遣先大学の学費を共にお支払いいただきます。
費用	<公費交換留学> 中期： 約 55 万円 / 長期： 約 75 万円 <私費留学> 中期： 65 万円 ➤ 上記プログラム費用には、授業料（私費のみ）、寮費/ホームステイ費用、食費、渡航費、査証(VISA)取得費用、海外旅行保険料、留学手続委託料等が含まれています。なお、公費交換留学については留学奨励金の金額が差し引かれています。 ➤ 別途必要な経費：パスポート申請費用、予防接種費用、派遣先大学の休み期間中の費用、課外活動等参加費、寝具等の生活用品の購入費、交通費、書籍代、通信費、小遣い等。 ※上記費用は概算となり、派遣先大学により異なります。また、派遣先大学の学費改定及び為替レートの変動等により変わることがあります。尚、原則として査証(VISA)は個人の責任において取得して頂きます。 ※留学に関する各種手続きは、留学手続委託業者が代行します。代行手数料について、私費は全額負担、公費交換は一部自己負担となります。
奨励金	中期： 10 万円 / 長期： 20 万円 ※公費交換のみ ※公費交換留学生を対象に、本学が派遣前に支給する予定ですが、TOEFL のスコアが規定の点数に満たない場合、又は派遣確定後の学習状況次第では支給されない場合があります。
単位振替	中期： 最大 22 単位 / 長期： 最大 44 単位 ※上記単位数を限度に各学部教授会の決定により認定されます。詳細は履修要項もしくは教務課にて確認してください。また、中期留学は 3～4 ヶ月、長期留学は 8～10 ヶ月と派遣先大学によって派遣期間には幅があります。これに伴い、 <u>取得可能単位数も派遣先大学によって異なりますのでこの旨ご留意ください。</u>
応募資格	経済、現代社会、商、経営、法、外国語、国際文化学部 1・2 年生 ※出発時： 2・3 年生 英語、現地の言語(タガログ語)の運用能力に加え、フィリピンの文化に興味があり、成績優秀で心身ともに健康な学生。※過去に公費交換留学の実績がある学生も応募できますが、その場合は派遣が決定しても上記留学奨励金は支給されません。
応募条件	内定した場合、2026 年 2 月より順次開催されるオリエンテーションに問題なく参加できること
募集定員	若干名
選考	1. 2025 年 12 月までに実施した TOEFL 試験の最高スコア 2. 志望理由 3. 通常の学業成績、履修状況、出席状況 4. 一部対象者については面接試験 ※面接対象者には 1 月下旬に CCS よりご連絡します。 面接日程 ： 12 月中旬～下旬 （予定）
募集期間	2025 年 11 月 3 日（月） 9:00 ～ 2025 年 11 月 14 日（金） 16:30 厳守 ※申請書を記入のうえ、国際センターに提出してください。
結果	2026 年 1 月に CCS にて通知します。

※留学選考中に別プログラムへの応募はできません（申請書の「希望調査」の内容のみ可能）。

※国際情勢、その他諸事情により、プログラム内容の変更、あるいは派遣の取りやめ、中断をする場合がありますので御了承下さい。

【問い合わせ先】

国際センター（名古屋キャンパスたいほう・Global Links 言館 1 階）

TEL：(052) 678-4093 E-mail：kouryuu-center@ngu.ac.jp